

2021年10月5日

## 第58回日豪経済合同委員会会議 共同声明（仮訳）

豪日経済委員会（AJBCC）と日豪経済委員会（JABCC）は、2021年10月5日（火）に第58回日豪経済合同委員会会議を開催しました。

「激動時の総力の結集」を会議のテーマとして、新型コロナウイルスのパンデミック、地政学に基づく地域経済の環境変化、世界的なカーボンニュートラルへの取り組みなど国際的な課題について議論しました。これら国際的な課題は、両国を取り巻くビジネス環境や、日豪の貿易、投資、経済連携のあり方を変化させております。主な討議結果は以下の通り。

(1) 日豪パートナーシップはかつてないほど強固であり、その重要性はさらに深まっています。強力な経済的な相互補完性、価値観の共有、そして数十年にわたる経済協力によって築かれた強固な相互信頼性に基づくビジネス関係は、パートナーシップの重要な柱となっています。

(2) AJBCC と JABCC は、平和で安全な環境の下で全ての人々が富を享受できるように、両国政府が法の支配に基づく自由で開かれた国際秩序を維持するために行っている取り組みを強く支持します。AJBCC と JABCC は、パンデミックや地政学的リスクなど外部からの衝撃に直面している日豪サプライチェーンの多元化と強靱化を促進すべく、委員とともに協働していきます。

(3) AJBCC と JABCC は総力を結集して、パンデミックからの経済回復に協力して取り組んでいきます。豪州政府が最近国際的な往来再開への道筋を発表したことを受け、AJBCC と JABCC は、両国政府に対し、国民の安全と福祉を最優先に、両国間の観光とビジネスの往来再開に向けた、合理的なあらゆる措置を講じるように要請します。

(4) 世界的な炭素排出量の削減や両国のカーボンニュートラルへのコミットメントは、現在の貿易と投資の在り方に挑戦するだけでなく、再生可能エネルギー、クリーン水素、新技術など、総力を結集すべき新たな取り組み分野を切り開く大きな機会となります。AJBCC と JABCC は、これらの分野ですで行われている協力を歓迎するとともに、継続的で定期的な対話などを通じて、さらに協業を推進するために協力していきます。

(5) AJBCC と JABCC はスマートシティ、21世紀のインフラ構築、医学研究、技術革新など日豪で新たに総力をあげて取り組んでいくべき分野と、第三国市場での協業や、日豪でパートナーシップを構築していくべき分野に大きな可能性があることを認識しています。

(6) AJBCC と JABCC は、2025年の大阪・関西万博と2032年のブリスベン・オリンピックの開催によってもたらされる将来の総力の結集の機会を認識し、これらのイベントに対して日豪間で最大限の協力を行うために緊密に協議することに合意しました。

第59回経済合同委員会会議は2022年10月9日から11日まで東京で開催する予定です。

以上